

事業所名

## Naulu

## 支援プログラム

作成日

2024 年

8 月

24 日

法人（事業所）理念		子どもの力を未来につなげる							
支援方針		安心・安全の中で、子どもたちの「やりたい！」を引き出し、楽しく学び、成長出来るように支援をしていく。							
営業時間		9 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	規則正しい生活リズム（睡眠、食生活）を身に付ける 正しい摂食とマナーを身に付ける。							
	運動・感覚	体幹をしっかりさせる。身体の使い方を自分自身でつかむ。 感覚（鈍麻、過敏）の統合 5 感覚の発達。ボディイメージを付ける。 乳幼児期に必要な運動と感覚を考え、基礎・基本の動きが出来るようになる							
	認知・行動	小集団を利用した、他者からの学びと模倣による認知の向上を目指す。 個別レッスンにおいて、具体物を使用した衝動抑制、耐久性などの向上を目指す。 視野の広がり、周囲を見る力を培う。							
	言語 コミュニケーション	名詞のインプットと表出の方法を培う 気持ちなど目に見えないものを言葉で表す。その感覚と気持ちの合致を習得する。 響く音の出し方や、身体で聞くとということを学ぶ。 大人と関わる中で学ぶやりとり、子ども同士で学ぶやりとり							
	人間関係 社会性	我慢と理解、耐久性を培う。他児、他者への興味を引き出す。 気持ちの表出と加減を知る。 おせっかいではなく助けるということへの理解が出来るようになる。 年下、年上の理解。先生、友達、親、兄弟間でのやり取りを学ぶ							
家族支援		レッスンの参加、見学、相談の時間など、保護者と関わる時間を持ち、当事業所での様子を丁寧に伝えとともに、家庭での様子を聞き取り、情報を交換するとともに、保護者に向けたアドバイスを行う。日々のフィードバックでの細かな支援。困りごと等には、迅速に対応する。				移行支援		将来を見据え、今何ができるのか、保護者様へ日々のフィードバックでお伝えし、10年先の子どもたちを想像した支援を行う。日々の中での困りごとや、課題を見つけ、就労に繋がるように成長を促していく。	
地域支援・地域連携		県内、県外問わず、外出先で、地域の方々と接する時間を設ける。 就労体験なども取り入れ、関わり方の必要性、言葉のやり取りを学ぶ。 公共機関を利用し、社会の一員としてのルールとマナーを身に付ける。				職員の質の向上		スタッフ向け勉強会、各種セミナーへの参加。資格取得後の継続した勉強会を行う。また、支援後には、多職種でのフィードバックを行い、課題を見つけ、策を考え、日々の支援に活かしていく。	
主な行事等		夏まつり、クリスマス会、外出でのイベントを行う。 その他、1～2カ月に1回程度の保護者向け勉強会の開催。							